

未来を話す そのために！



みんなが主役 みんなで実践

「おはようございます。今日も暑くなりそうですね～。35℃の猛暑日らしいですよ、今日も…。」  
こんな会話が日常になってどのくらい経つでしょうか。先日、ニュースを見ていて、衝撃的な話を聞きました。ある科学者の予測では、2035年までに、北極の氷が全て溶けてしまうというのです。それは、遠い未来ではありません。本校児童が、20歳～26歳ぐらいになった頃。つまり近未来の出来事！

そんな話を職員と話していて、いやいや、こんな重要なことこそ、子どもたちに投げかけ、考えさせ、動き始めないと…。そう思い、校長室の前にこんなコーナーを作りました。

☆☆☆ 2035年、北極の氷が…  
“**溶けて無くなる危機に！**”



皆さん、この写真を見て何を思いますか？

**氷の上で気持ちよさそう！**

それとも

**取り残されて可愛そう！**

恐ろしい予測が外れますように！

**さあ考えよう！一人一人にできること！**

**あなたがやれること、このカードに！➡**

打ては響く！

子どもたちの反応は早く、早速、沢山のカードが(^o^)! 一部ではありますが紹介しましょう！

- 電気を節約し・・・
- ゴミを減らし、燃やさない・・・
- リサイクルできるものを買・・・
- エコバックをもっていき・・・ (右上に➡)

- ゴミを捨てないよう呼びかけ、自分でも・・・
- プラスチックゴミを出さないよう・・・
- ものを買うとき、考えて買うように・・・

この活動を推進している最中、6年生の国語の学習では、“私たちにできること”というテーマで、SDGsを意識した学習が展開されていました。また、図工科の“地球環境を守るポスター製作”と関連させ、効果を上げる工夫も。

このような一連の学びが、将来の社会の創造に少しでも息づいてくれたらいいなあ。そんな思いでいっぱいになる梅雨末期の一時です。

心の栄養 読み聞かせ!



昨年度、諸般の事情で途絶えていた、読み聞かせを復活。学期に一回のペースですが、“図書館のイベント”に合わせて実施予定です。第1回は、“盛りだくさん図書まつり”に合わせて行いました。子どもたちの集中した表情を見て、改めて読み聞かせの力を感じることができました。お家でもぜひ…。好奇心や優しい心が育ちますよ、きっと。(\*^o^\*)

～お礼～

お礼が遅くなりましたが、いじめ体罰のアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

記述に際しては、人から聞いた話なので、子どもの話なのでどこまで書いて良いのか…など、様々な事に配慮し気を遣われたことと思います。その想いに応えるべく、私たちは戴いた想いを真摯に受けとめ、子ども達の幸せのために全力で取り組んでいこうと意を強くしたところです。また、いじめや体罰以外にも、登下校の安全、言葉遣い、学校施設の問題等、多岐にわたるご意見もお寄せいただき、今後改善に向かうよう努力させていただきます。

これからも、お困りのことや疑問に思われた際は、遠慮無くご相談下さい。

